



# 清流 NEWS

〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1

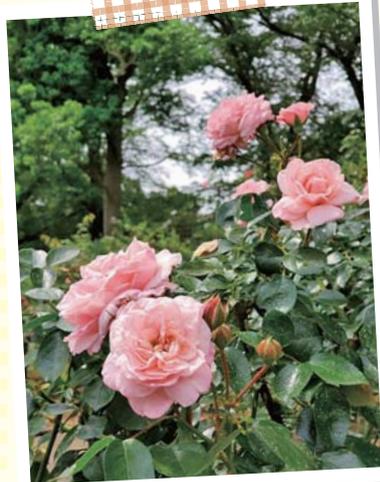
Tel 042-514-8309

発行日 1月・4月・7月・10月

Vol. 124

発行  
日野市  
環境共生部  
緑と清流課

## 日野中央公園で バラの植生を行っています



日野市役所前の日野中央公園では現在、バラ園としてバラの植生を行っています。ここでは150品種、200本以上が育てられています。毎年5月～11月にかけて咲いており、品種によって咲く時期が異なるため、季節ごとに異なった種類のバラを鑑賞することができます。毎年、散策を楽しんだり、写真を撮ったりとバラ園を訪れた方々が鑑賞を楽しんでいる様子が見受けられます。皆様もぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

### バラ園でのボランティア募集中

現在バラ園は「日野中央公園バラグループ」の9人程で活動・運営をしており、毎週水曜日に剪定や肥料やり、草取りなどを行っています。咲いているときの作業よりも咲いていないときの方が大変ですが、美しいバラが咲くのを楽しみにしながら常に思いやりをもって活動しています。

管理をする人数が少ないことや、細かな手入れが必要なことから、只今バラ園で一緒に活動して下さる方を募集しています。少しでも興味を持っていただける方がいましたら、気軽にお問い合わせください。緑と清流課にて、詳細をご案内させていただきます。

#### 問い合わせ

日野市環境共生部 緑と清流課 公園緑政係  
☎ 042-514-8307 (直通)



(C) 2017 PASCO CORPORATION.  
(C) 2017 INCREMENT P CORPORATION.  
いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

# スクリーン点検



市内の用水路に設置されているスクリーン

市内を流れる用水路の総延長は116kmと言われているように、日野市は豊かな水に恵まれています。外に出て少し辺りを見渡せば、簡単に用水路を見ることができると思えます。その用水路に時折、写真のような格子を見たことがありませんか？これは何のためにあるのだろうと、疑問に思ったことがある方もいるかもしれません。

これは、スクリーンと言って、用水路を流れるゴミや草木をせき止める役割を担っています。そして、せき止めたゴミなどは毎週金曜日に、市の職員がスクリーン点検を行い回収しています。これにより、用水路が溢れたり、詰まったりするのを解消しています。また、水路の清掃にも繋がっています。水路沿いを歩かれる際は、是非ご覧になってください。

## 街路樹キーパーを募集

街路樹キーパー制度とは、市民の皆さまに市が管理している街路樹の守り手・キーパーソンとして、維持管理や緑化活動を行っていただくボランティア制度です。

街路樹キーパーには名刺を交付し、落ち葉清掃、除草、ゴミ拾い、草花の植栽・育成管理（市と協働）、水やり・病虫害や枯損の点検、小枝の剪定などを行っていただき、市では、そのサポートとして道具類（ほうき、熊手など）の貸し出し、ボランティア保険の加入、活動に関する相談、ボランティア袋の支給・回収などを行います。

市民協働による、より良いまちづくりに、多くの市民の皆さまのご協力をお待ちしています。

- 申込方法 活動場所・内容などを相談の上、所定の申込書（市役所3階緑と清流課）などを提出
- 問い合わせ 緑と清流課公園緑政係



### 街路樹キーパー名刺の紹介

<p><b>見本①</b></p> <p>団体用</p> <p>みどりある街をみんなで守り育もう。</p> <p>日野市公認 <b>街路樹キーパー</b> 登録No. 1 ○○○自治会</p> <p><b>日野 太郎</b> 有効期間：2020.4.1～2025.3.31</p> <p>問合せ先：日野市役所 緑と清流課 〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 電話 042-585-1111 内線 3621・3622 FAX 042-583-4483 E-mail: ryokusei@city.hino.lg.jp</p> <p>個人用</p> <p>みどりある街をみんなで守り育もう。</p> <p>日野市公認 <b>街路樹キーパー</b> 登録No. 1 <b>日野 花子</b></p> <p>有効期間：2020.4.1～2025.3.31</p> <p>問合せ先：日野市役所 緑と清流課 〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 電話 042-585-1111 内線 3621・3622 FAX 042-583-4483 E-mail: ryokusei@city.hino.lg.jp</p>	<p><b>見本②</b></p> <p>団体用</p> <p>みどりある街をみんなで守り育もう。</p> <p>日野市公認 <b>街路樹キーパー</b> 登録No. 1 ○○○自治会</p> <p><b>日野 太郎</b> 有効期間：2020.4.1～2025.3.31</p> <p>問合せ先：日野市役所 緑と清流課 〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 電話 042-585-1111 内線 3621・3622 FAX 042-583-4483 E-mail: ryokusei@city.hino.lg.jp</p> <p>個人用</p> <p>みどりある街をみんなで守り育もう。</p> <p>日野市公認 <b>街路樹キーパー</b> 登録No. 1 <b>日野 花子</b></p> <p>有効期間：2020.4.1～2025.3.31</p> <p>問合せ先：日野市役所 緑と清流課 〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 電話 042-585-1111 内線 3621・3622 FAX 042-583-4483 E-mail: ryokusei@city.hino.lg.jp</p>	<p><b>見本③</b></p> <p>団体用</p> <p>日野市公認 <b>街路樹キーパー</b> 登録No. 1 ○○○自治会</p> <p><b>日野 太郎</b> 有効期間：2020.4.1～2025.3.31</p> <p>《問合せ先》日野市役所 緑と清流課 〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 電話(042)585-1111 内線 3621・3622 FAX(042)583-4483 E-mail:ryokusei@city.hino.lg.jp</p> <p>個人用</p> <p>日野市公認 <b>街路樹キーパー</b> 登録No. 1 <b>日野 花子</b></p> <p>有効期間：2020.4.1～2025.3.31</p> <p>《問合せ先》日野市役所 緑と清流課 〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 電話(042)585-1111 内線 3621・3622 FAX(042)583-4483 E-mail:ryokusei@city.hino.lg.jp</p>
--	--	--

# 浅川潤徳水辺の楽校

平成17年度から浅川潤徳水辺の楽校としての活動が始まり、はや10年以上が過ぎました。様々な活動を通し、水辺の楽校は今もなお、多くの子どもたちと触れ合いながら活動しています。



## ●水辺の楽校とは

水辺の楽校は、教育関係者・河川管理者・市民団体が連携して、子どもの河川の利用を促進し、地域における子ども達の体験活動の充実を図ると

いうものです。潤徳小学校の水辺の楽校は、先生方・地域にお住いのボランティアの方々・市役所で活動を行っています。



潤徳小5年生の田植えの様子 (2020.6.9)

## ●基本的な活動

活動としては月一回程度、学校にて幹事を開き、学校・市民ボランティア・市役所が水辺の楽校推進協議会として次のイベントの準備について打合せを行ったり、直近のイベントの報告・反省などを話し合ったりしています。イベントでメンバーが中心となっ

てイベントの運営を行い、安全管理や様々な遊びを教えたりしています。

## ●浅川潤徳水辺の楽校について

潤徳小は近くに浅川が流れており、学校裏には向島用水親水路として、とんぼ池があることからヒオトープにもなっておりません。基本的に、浅川のふれあい橋周辺で水辺の楽校の活動をしており、5月には竹笛を作ったり、石に絵を描いたり、竹馬・竹ぼっくりに乗って遊んだり、橋から縄を垂らし、ターザンロープとしてブランコのようにして遊び、8月は高い気温の中、浅川に入り、ガサガサやボート、飛び込みなど思いっきり水の中で川遊びを楽しみ、1月には日野市でも大きな、どんど焼きを行います。やぐらの材料集めから、やぐら組み、当日の火付けまでを水辺の楽校のメンバーに加え、PTAの方々の力を借りながら、行っています。また、潤徳小学校の子どもたちと、授業の一環

で米作りを行います。種まきから田植え、稲刈りと年間を通じて取り組みます。

## ●スタッフの募集について

10年以上活動をしてくている中で、水辺の楽校設立から関わってくださっている市民のボランティアの方々も高齢化という問題に直面しています。そこで、水辺の楽校の活動を一緒に手伝って下さるスタッフを随時募集しています。現在活動を共にしている方々は、もともと学校にお子さん

やお孫さんがいたり、見回りで学校の子どもたちと関わりがあったりという方が中心ですが、潤徳小に関わりがない方でも大歓迎です。子どもと遊ぶのが好きだったり、水辺に関わること・自然環境に興味がある方などなど。次の世代に日野市の水と緑を伝えていく担い手になっていただけたらと思います。

## 問い合わせ

緑と清流課 水路清流係  
042-514-8309



## 清流ニュースにひとこと

清流ニュースに、「こういう記事を書いて欲しい!」や「こんなイベントを企画して欲しい!」など、皆さんからのご意見・ご要望を募集したいと思います。

次号以降の清流ニュースの編集の参考にさせていただきます。

**宛先** (お手紙、FAX、メール等でお願ひします)

日野市役所 環境共生部 緑と清流課  
清流ニュース担当宛て

〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1

ファックス 042-583-4483

メール seiryu@city.hino.lg.jp

# 黒川清流公園の湧水量測定調査 カワセミハウス

カワセミハウスでは2017年4月のオープンを機に、隣接する黒川清流公園での湧水調査を開始しました。その目的は、日野市を象徴する水と緑豊かな「黒川地域」の恵まれた環境を次の世代へ良好な形で引き継ぐための資料としていくことです。



調査は毎週木曜日の朝、黒川清流公園のあずまや池とわきみず池のそれぞれ出口水路で行っています。水路幅、水深、流速を測定し、これらのデータをもとに1秒当たりの流量を算出します。また水温や気温、電気伝導率も測定、湧水量に大きな影響を与える降水量についてはアメダス八王子地点の降水量を参考にしています。

今回はあずまや池の出口水路のデータを中心に、2017年4月から2020年3月までの3年間の湧水調査をおして見えてきたことをご報告します。

## ●雨がたくさん降ると湧水量が増えます

3年間の月ごとの推定湧水量と降水量をまとめた下記のグラフを見ていただくとわかるように、大雨が降った当月と翌月の湧水量が大幅に増えています。最も湧水量が多かった2019年11月(69,000m<sup>3</sup>)は前の月の10月に台風19号などによる大雨で675mmという記録的な降水量になっています。また、2番目に湧水量が多かった2017年11月(66,900m<sup>3</sup>)も10月に台風21号の影響などで559mmの大雨が降りました。

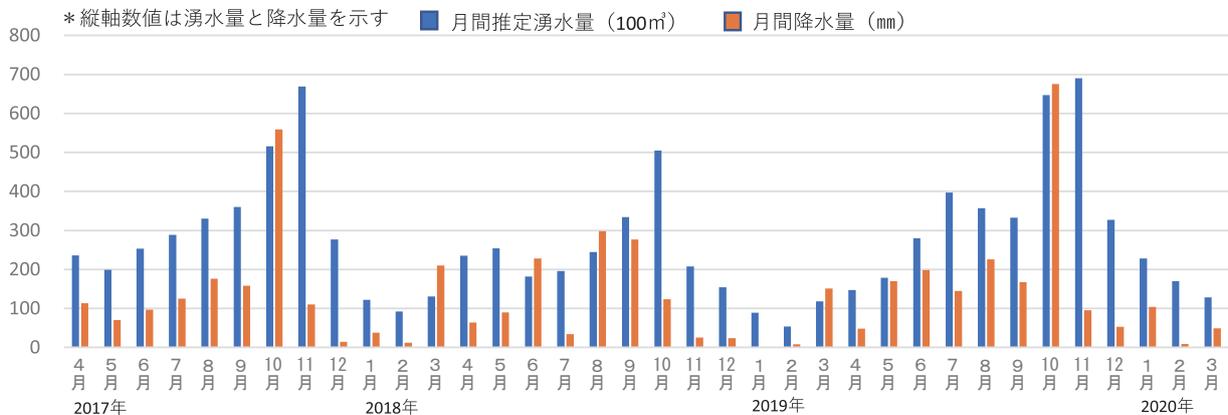
年度ごと(4月～翌年3月)の総湧水量と総降水量を下の表で見ましょう。

湧水量と降水量の前年比はほぼ同じです。

湧水量は雨の降る量に比例して増減しているようです。

	2017年度	2018年度	前年比	2019年度	前年比
湧水量(m <sup>3</sup> )	347,500	257,400	74%	388,400	151%
降水量(mm)	1,682	1,321	78%	1,937	147%

### 〈あずまや池出口水路の月間推定湧水量の推移〉

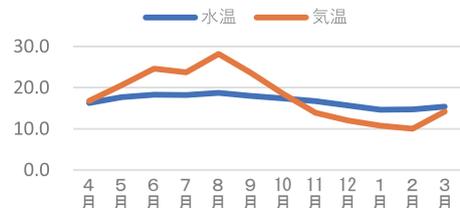


## ●湧水の水温は気温に左右されずほぼ一定です

2019年度の月ごとの平均気温は8月には28℃を超え、2月は10℃となりましたが、湧水の平均水温は右のグラフのとおり14～19℃で推移しています。年平均の水温も2017年度16.5℃、猛暑の2018年度も水温は16.8℃、2019年度は水温16.9℃とほとんど変わりません。夏は冷たく、冬は温かく感じる湧水に触れてみてください。

### 〈あずまや池出口水路の水温と気温の推移〉

(2019年4月～2020年3月 月平均温度℃)



## ●水路に流れ込む水の量が減っている？

あずまや池出口の測定地点から約300m下流のわきみず池近くの測定地点での湧水量は、2017年度にはあずまや池出口の約2倍の湧水量がありましたが、2019年度は約1.6倍になっています。この3年間でだいぶ減っています。

あずまや池からわきみず池の測定地点までの水路へ途中から流れ込む水の量が減っているのかもしれませんが、今後も注意深く見ていきたいと考えています。



●四ツ谷前公園 (街区公園196)

所在地：栄町1-32-1 / 面積：1,671㎡ / 管理移転日：平成15年7月5日

栄町1、2丁目は、もと4軒の方のみが住んでいたのですが、字名を四家と呼んでいたが後に四谷と呼ばれるようになった。日野宮権現社や市重宝の阿弥陀如来立像等があり、うなぎを食わないという伝説があるところとして知られている。

この地域の南面一帯を四ツ谷前と呼び、かつては水田が開けていた。

日輪山薬王寺、市史跡指定の加賀塚が地内にある。

●加賀塚公園 (街区公園165)

所在地：栄町1-35-1 / 面積：1,082㎡ / 開園日：平成16年9月1日

公園内にある塚は加賀塚という。広さ3m四方、高さ50

cmで、塚上に50cmぐらいの自然石の墓があり、榎が1本自生している。

塚の主は、戦国の武将竹間加賀入道で、小田原北条氏に仕え、日野本宿に住し、日野に知行地を有していた。竹間加賀入道は、豊臣秀吉が関東に兵を進め北条氏と交戦、八王子城も落城した天正18年(1590年)6月の前、2月にこの地で自害したとつたえられる。昭和15年(1940年)

子孫の竹間弥惣次氏により供養墓碑が建てられている。

〔参考〕竹間加賀入道の墓(市指定史跡)

竹間加賀入道は、小田原北条氏に仕え、日野本宿に住み、日野に知行地を有した武士である。また鉢形城(埼玉県)の守備にあたったとも伝えられ、その名は、佐藤豆家の古文書

(北条氏照印判状)にもみられる。

豊臣秀吉が関東に兵を進め、北条氏と交戦状態に入った天正18年(1590)2月8日鉢形城から帰り、この地で切腹したという。八王子城が豊臣勢の攻撃で落城する4ヶ月前のことである。



(C) 2017 PASCO CORPORATION.  
(C) 2017 INCREMENT P CORPORATION.  
いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。



用水守募集

日野市緑と清流課では、「用水守」として市内の用水路の清掃活動をおこなって下さる方を随時募集しています。

かつて東京穀倉地帯と呼ばれた日野市には、江戸時代が多摩川・浅川からひかれた農業用水路が今も市内を網の目のように流れています。これら水路の総延長は16キロにも及ぶといわれています。また、市内には数多くの湧水が湧いているなどたいへん水環境に恵まれています。

日野市では、こうした恵まれた水環境を次世代に伝えるため、清掃・維持作業など様々な活動を行っています。一方で、市民の皆さまの水への関心も非常に高く、多くの方が身の回りの水辺を自ら清掃・維持してください。

このような、ボランティアで水辺維持の活動をされている皆さまを少しでも支えることができると生まれたのが「日野用水守制度」です。「用水守制度」は日ごろ活動をする範囲を決め、あらかじめ「用水守」として登録いただくことで、万一の事故に備えた、市民総合賠償補償保険の対象者となります。

市では、今後も市と市民の皆さままで協力して良好な水辺の環境を維持管理・保全をしていきたいと考えております。

現在、400名以上の方が、用水守として活動しております。登録は、個人・グループ・自治会・企業など多くの方々を対象としています。ぜひ、皆さまのご参加をお待ちしております。

問い合わせ

日野市緑と清流課 ☎042-514-8309





水辺のある風景 日野50選  
選ばれた水辺を紹介します

⑭ 豊田用水上流一風景をつくる用水

(豊田2-23付近)

豊田用水上流は石積み護岸で比較的水深も浅く、微高地、段丘崖沿いをゆったり流れています。「おおな」と呼ばれていた用水です。用水路沿いは生垣も美しく、桜の咲くころはいっそう華やかに水辺を彩っています。水路内はオオカナダモ、セキショウモなど水草も多くコイだけでなくアブラハヤ、カマツカなど小魚がたくさん泳いでいます。

30年ほど前までは豊田用水沿いは水田が広がっていました。今は水田はなくなりましたが、水路はまちに溶け込み、人々の心に潤いを与えています。年2回春と秋に用水組合や最近では援農ボランティアの方々も手伝い堀浚いが行われています。土地区画整理事業により大きく変わりつつある地区ですが、長い時間を

かけまちに人々の心に馴染んだ水路をまちづくりを活かして欲しいものです。また、今年も八重桜が咲いていました。



⑮ ハケ(崖)下の別荘

(豊田2-25付近)

明治以降、眺めのよい崖線周辺には都心に住まう人の別荘が建てられるようになりました。J邸は昭和17〔1942〕年に建てられたおそらく日野に唯一残る別荘建築です。背後の樹林に覆われたハケ(崖)下には自噴井があり、小さなせせらぎから池を経て用水に流れこみます。前には豊田用水が流れ、水路との間に庭木がありますが、連続した一体感を感じさせます。かつては用水路の前には広大な水田が広がり、浅川堤、

多摩丘陵が望め、走っている電車も見えたそうです。ハケと用水路を巧みに利用した別荘建築だということがわかります。洗い場も残っています。

気付かなかったのですが、豊田用水のも魚巢ブロックがありました。他には、日野用水、上田用水、高幡用水にあります。

間もなく背後の崖線には国道が通る予定ですが、いつまでも残したい歴史的にも貴重な場所だといえます。



ハケ(崖)下の別荘



魚巢ブロック



洗い場

第10回

# あさかわ写真コンクール

浅川流域  
連携事業

## ～しぜん・ひと・まち～

あさかわ写真コンクールは、日野市の中央を流れる「浅川」の魅力を広く人々に伝えるため、日野市と八王子市の連携事業として開催しています。

皆様に支えられ、今年の開催で10回目という節目を迎えることができました。ここに至るまでにたくさんの方々から、浅川との共生の中で紹介したい風景や生き物などの写真を応募していただいております。今回も皆様からの浅川の魅力あふれる写真をお待ちしております。

募集要項は以下の通りです。

**募集期間** 2020年4月20日～2020年9月2日（必着）

**撮影範囲** 浅川（北浅川）、南浅川 ※支流は除きます。

- 応募条件**
- ・プリントした写真で応募の場合は、縁無しA4サイズ（210×297mm）であること。
  - ・電子データで応募の場合はJPEG形式であること。組写真は対象外とします。
  - ・未発表及び他に応募していない、自分で撮影した作品であること。  
極端な補正、合成等の加工を行った作品でないこと。
  - ・撮影のため環境に人為的な加工をするなど、生きものや環境にダメージを与えずに撮った写真であること。
  - ・縦、横、カラー、モノクロの区分はありません。

**部門** 中学生以下の部・一般の部（高校生以上）

**応募点数** 一人5点まで



第9回あさかわ写真コンクール  
中学生以下の部 優秀賞  
『流れ』 石川 優太



第9回あさかわ写真コンクール  
一般の部 優秀賞  
『雪に暮れゆく甘里町』 大野 滋



### 応募方法

郵送・電子メールいずれの場合にも、必要事項を明記した所定の応募用紙を同封・添付して、ご応募ください。電子メールでの応募の場合は、1通につき作品データ1点の添付としてください。（メール容量が5MBまで）

### 応募先

〒191-8686 日野市神明一丁目12番地の1  
日野市緑と清流課  
あさかわ写真コンクール担当 宛  
メールアドレス seiryu@city.hino.lg.jp

八王子市・日野市  
浅川流域連携事業

第10回  
あさかわ写真コンクール  
～しぜん・ひと・まち～

いま、あらためて伝えたい  
わたしの大好きな、あさかわ

募集期間 令和2年(2020年) (必着) 4/20 ▶ 9/2  
中学生以下の部/一般の部  
で募集しています

募集内容 浅川(北浅川)・南浅川の写真が対象  
※QRコードから募集要項・応募用紙を  
ご確認ください。

入選作品(賞状・副賞)  
最優秀賞・優秀賞・両市長賞・佳作相当作品  
を両市・協賛企業の審査により決定し、  
入選作品の展示を行います。

お問い合わせ(応募先): あさかわ写真コンクール担当  
八王子市環境政策課(0426) 912-0601  
日野市環境政策課(0426) 912-0600  
日野市環境政策課(0426) 912-0601  
TEL: 042-614-9200 (直通)

第10回あさかわ写真コンクールポスター

詳細な募集要項は、緑と清流課窓口や市のホームページ等で入手できます。

その他、詳細は緑と清流課までお問い合わせください。



## 「水の郷」の魚たち

日野市には多摩川や浅川、全長116kmに及ぶ用水路、豊富な湧水など豊かな水環境があり、「水の郷」として知られています。これらの水辺は人々の暮らしに欠かせない存在であるとともに、多くの生き物の住処ともなっており、市内では39種類もの魚類の生息が確認されています（ひの生きものプラン〜日野市生物多様性地域戦略より）。そんな魚たちの中でも、だれもが思いつくなじみ深い魚といえは、何でしょうか？大きな体で悠々と泳ぐコイ、ペットとしても身近なメダカ、水産資源としても重要なアユなどもよく知られています。今回は「どんぐりころころ」の童謡にも歌われるドジョウの仲間を取り上げたいと思います。日野市内には主に3種類のドジョウの仲間が生息しています。

### ●ドジョウ

茶褐色の細長い体に口ひげ、最も一般的に思い浮かべられるのがこのドジョウでしょう。田んぼや用水路の泥底に暮らす、田園地帯を代表する魚です。口元のひげは味覚や嗅覚を感じることで、泥の中の餌を探すのに役立ちます。ひげの本数は種類によって異なり、ドジョウは10本、後ほど紹介するシマドジョウは6本、ホトケドジョウは8本です。意外と大きくなる（長くなる）魚で、子供のころ用水路で20cm近い大物を見つけたときは、とても興奮した記憶があります。しかし、ぬるぬるした体をしており、手でつかもうとしても簡単に逃げられてしまいました。このドジョウは他の魚にはない特殊能力を持っており、エラ呼吸



以外に、腸呼吸（水面から直接空気を吸い腸で呼吸する）と皮膚呼吸を行うことができます。それにより、水中の酸素濃度が低くなりやすい田んぼのような浅い水場でも暮らすことができます。

### ●シマドジョウとホトケドジョウ

日野市には他にも、シマドジョウやホトケドジョウも生息しています。シマドジョウはドジョウとは対照的に、きれいな砂地や砂利底の河川や用水路に生息しています。ホトケドジョウは谷戸の源流部や湧水の流れる水路に生息していますが、市内ではごく一部でしか確認されていない希少な魚です。

### ●身近な生きもの多様性

近年日本の淡水魚では、新種の発見が相次いでいます。その多くは今まで知られていなかった未知の魚ではなく、元々同じ種だと思われていた魚が、地域や環境によって別々の種に分けられたものです。先ほどのドジョウも、実はこのあたりには2種類いるそうです（ドジョウとキタドジョウ）。シマドジョウも全国で4種類に分けられ、日野市に生息し

ているのはヒガシシマドジョウになります。また、メダカが2種類に分けられたというニュースを覚えていらっしゃるか方も多いかもしれません。名前を覚える側からすると大変ですが、それはそれぞれの地域ごとに異なった生態をもった固有の生きものが生息しているということなんです。また、たとえ種が分かれるほどの違い

### あしがき

2020年も半年が過ぎましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか外出し出られない日々が続いているのではないかと思います。

近年見ない世界的な危機のなかこれ以上の感染を防止するためにもまだまだ『ステイホーム』を意識して生活していく必要があります。

そんな状況の中でも変わらず季節は巡るわけで、今年も夏が迫ってきました。私も自分なりに家での夏の過ごし方を模索してみようと思います。もしかしたら新たな夏の楽しみ方を発見できるかもしれませんよ。

7月といえは過去3年を遡っ

ではなくても、その地域の環境に適応した少しずつ異なった遺伝子を持っています。珍しい生きものも身近な生きものも、その地域に住んでいるすべての生きものたちが、その地域ならではのオンリーワンの生きものたちなのです。

文・写真 日野の自然を守る会  
片山 敦

でも大雨災害がよく発生する時季であり、天候に際しても一層注意が必要になってくる季節でもあります。昨秋の台風19号の時のような川の氾濫には十分注意してお過ごし下さい。

春から暗いニュースが続いておりましたが清流ニュースはこれからも明るい情報を皆様にお届けできるよう努めてまいりますので今後ともご愛読いただきますよう、よろしくお願いいたします。

松本

※緑と清流課よりお願いがあります。現在新型コロナウイルスが大流行しております。くれぐれも公園や水路を訪れる際は三密を避けた行動を心がけてください。